

平成28年8月21日執行

箕面市長選挙選挙公報

箕面市選挙管理委員会

大型開発優先から **みどり**とくらしを守る市政に **チェンジ**

- 1 北急延伸・関連事業はコンパクトに市負担の必要がない阪大移転経費は白紙に戻す
- 2 小中学校の全学年で35人学級学校給食費を無料に
不登校の子どもとふれ合える教職員を増員
- 3 認可保育所を増やし、待機児ゼロに
3歳児から入園できる公立幼稚園に
- 4 国民健康保険料を1人年1万円引き下げ
介護サービス充実、特別養護老人ホーム増設
- 5 オレンジゆずるバスの路線と便数を増やす
これ以上のみどりの破壊を許さず、山麓を保全

今、北大阪急行延伸と関連事業に1千億円を投じ、くらしの予算が削られようとしています。事業のコンパクト化と市の負担軽減が切実です。豊かな緑を守ってきた「箕面市民の力」。その力で、今度は、大型開発優先から、みどり・くらし第一の市政をご一緒につくりましょう。



いまこそ憲法が生きる
箕面市政へ

住谷のぼる

1947年、奈良県生まれ。関西大学一部経済学部で学ぶ。元大阪府土木部職員、府職員労働組合土木現場支部書記、船場西地区連合自治会役員など歴任。現在、「みどり・くらしをまもるみんなの革新箕面をつくる会」代表委員、「よりよい箕面の交通をつくる会」役員。家族は妻と長男、母。

応援します 日本共産党参院議員 **たつみコータロー** 社民党府連代表 **服部 良一** 船場西3丁目在住 **黒田悠紀子** 箕面8丁目在住 **上野 泰三**

さらに住みやすく愛着を感じる街へ 箕面のまちに全力投球

さらに住みやすく愛着を感じられるまちをめざして、「安心」「子育て」「緑」の3つを市民のみなさまにお約束します。引き続き「スピードと実行力」を信条に、箕面のまちに全力投球で取り組んでいきます。よろしくお願い申し上げます！



スピードと実行力!!

倉田哲郎

42歳

安心・支え合い最優先

- 「シニア活動応援交付金」でシニア世代をサポート
- スポーツ施設の改修ルールを策定し施設を再生
- 温水プールやスライダーも備える総合水泳場の整備
- 土砂災害の対策工事の推進により災害の脅威を排除

緑・住みやすさ最先端

- 山麓保全ファンドを軸とした箕面のシンボル「緑」の保全
- 田園景観を守り育て、箕面産野菜の学校給食への供給拡大
- 自転車レーンの整備で歩行者・自転車ともに安全な街へ
- 北大阪急行線の延伸と2つの新駅の拠点整備

子育てしやすさ日本一

- 子どもの医療費助成を「高校卒業」(18歳)までに拡大
- 保育定員を約500名分拡大し通年の待機児童ゼロへ
- 公共施設にキッズコーナー・キッズパークを増設
- 小中学校の外国人の英語教員を増員し幼稚園等にも派遣

プロフィール

郵政省・総務省を経て箕面市役所に勤務
2008年、初当選時、全国最年少市長(34歳)
現在まで2期8年、箕面市長を務める
昭和49年生まれ 東京大学法学部卒

《投票時間＝午前7時から午後8時まで》

「委ねよう 箕面のあした この人に」 (啓発標語入選作品)

(この公報は候補者からの原稿をそのまま写真製版で印刷したものです)